



学生センターが取り組む、学生支援のためのプログラム「広がれ! 学生自立型ピア・コミュニティ」が文部科学省の学生支援GP (Good Practice) に採択されました。GPとは、文部科学省が、全国の大学等が実施する「優れた教育改革の取組」を選定し、支援・情報提供を行うことにより、他の大学等がこれらの取組を参考にしながら、教育改革に取り組みを促進する大学教育改革のことです。今回、皆さんが手にしているこのニューズレター「ぴあかんす」は、このプログラムのための広報紙で、今後は年間4回の発行を予定しており、これが創刊号となります。

今や、同年代の若者の半数以上が大学に進学する時代において、それら諸問題を解決することが大学に寄せられている使命であり、社会的ニーズだと言っても過言ではないでしょう。今回のプログラムの趣旨

4面に掲載されている全学共通科目「関西大学におけるピア・サポートを考える」は、ピア活動を始める上での基礎知識を修得するための授業です。ピアに少しでも興味のある人は、気軽にこの授業を受講してもらえればと思います。

輪の中に飛び込もう

～ピア・コミュニティについて～

学園のスポーツや文化が低迷していくとともに、学生達の人間的な成長の場が減少することが懸念されています。正課外活動は、個人の主体性や積極性を伸ばすだけでなく、その活動を通して社会性や公共性を身に付けることができることから、大学はその教育的な意義を大いに認め、正課授業と同様、積極的に支援を行ってきた経緯があるので、

学生センターでは、学生諸君がキャンパスに存在する時間・空間など、有形無形を問わず、すべてをコミュニティ(居場所、抛り所)としてとらえ、正課外活動への参加如何に関わらず、学生諸君がいかにこのコミュニティを有効に利用し、自らの成長に繋げていくことができるかを追求していきます。学生同士の個人的な助け合いや学生組織(ピア・コミュニティ)による様々な成長プログラムの提供等が日常的に学生だけの力によってできるようなシステム作りを行っていきたく思います。

そして、大学を卒業して、「あの頃は良かった、大学には居場所があった。自分の全てを受け入れてくれて、仲間と多に語り合い成長することができた。関西大学に入學して卒業することができて本当に良かった」と言えるような、そんなピア・コミュニティが生まれるための第一歩がこのプログラムです。

学生諸君には是非、このプログラムの趣旨を理解し、自らの成長のためにピアの輪の中に飛び込んで欲しいと思います。

いざ！食も練習の一環

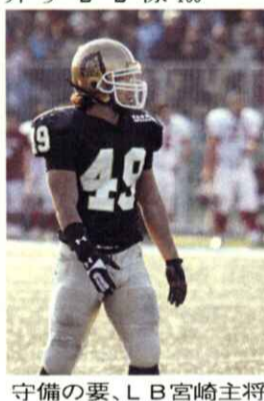
アメリカンフットボール部が実践

目的意識をはっきり持つて、しっかりとつた食事は人を強化する。いいトレーニングをしても、その後の食のケアがでなければ体は強さを失い水の泡。これ、常識。そして今「食べることも練習のうち」を実践しているチームに迫って



白ごはんが茶碗3杯分はある、動物性たんぱく質がとれるおかずは野菜がからみ、さらに野菜サラダ、必ず納豆、果物、牛乳、ヨーグルトは大サイズを2人で

世王将(1B, 4年)は「今だから笑えますが」とことわりながら「それまで牛乳をあまり飲んでいなかった選手などは、おなかか緩んで困った状況になっていま



守備の要、LB宮崎主将

大事なアフターケア

1パック。練習が一区切りして、30分後にこれだけの分量を食べる。これは、慣れないと格闘に近い。

体育会アメリカンフットボール部が「全員食事」を採り入れたのは2006年夏からだというが、宮崎達

は心地よい風にあたりながらお花見ができます。人も少ないので、暖かい間はゆつくりくつろいで芝生の上

「各学部案内」
◆法学部
100人以上の大講義室で行われる授業がたくさんあります。後ろの方に座る人が多いですが、前に座った方が黒板も見えやすく声も聞きやすいので授業は受けやすいですよ。後ろの方は授業によっては雑談している人や違うことをしている人が多いので気が散るかも。また、演習の授業を受けることをお勧めします。他のクラスと比べると規模

夕テ、ヨコ、ナナメから千里山を探る

◆【新学舎案内】
◆第1学舎1号館
この4月からリニューア



完成した第1学舎1号館あすかの庭

◆【新学舎案内】
◆第4学舎3号館
今年度から理工系学部も

◆【各学部案内】
◆法学部
100人以上の大講義室で行われる授業がたくさんあります。後ろの方に座る人が多いですが、前に座った方が黒板も見えやすく声も聞きやすいので授業は受けやすいですよ。後ろの方は授業によっては雑談している人や違うことをしている人が多いので気が散るかも。また、演習の授業を受けることをお勧めします。他のクラスと比べると規模

◆【各学部案内】
◆文学部
学舎は4月からリニューア

高橋大輔も感激

BIGホール100

◆【各学部案内】
◆社会学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆経済学部・商学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

◆【各学部案内】
◆システム理工学部、環境学部
学舎は現在一部工事中で

どこにある？



高槻キャンパスの話題は次号で

春学期に開講

「関西大学におけるピア・サポートを考える」

そこで生まれたコミュニティはみなさんが時間・空間を共有する場となりま。また、有形無形を問わずそれら全てのコミュニティは皆さんのキャンパスでの居場所であり、且つ心の拠り所ともなるでしょう。そして、そこにたくさんの方が集まることにより、学生相互支援の中であらたな「学び」を得ることで研鑽を積み、自らの成長に資することば貴重な財産となるでしょう。

そう考えるこのピア・サポートという考え方は、キャンパスライフの中でとても重要な意味を持つてくると言っても過言ではありませぬ。

そう、同じ関西大学で学ぶ学生を友人・仲間として学生同士で助け合い、学びあうことにより、自己を研鑽し、人間力を向上させる、そんなピア・サポート活動のための導入教育の科目、それが、「関西大学におけるピア・サポートを考える」なのです。

また、将来、学校の先生になりたいから大学では教職を取りたい、と思っっている人にもお勧めの科目です。なぜなら、ここ数年、ピア・サポートを展開する小学校・中学校・高等学校が増加するとともに、教育業界におけるピア・サポートの認知度が年々高まっています。なので、教職を目指すみなさんには、この機会にピア・サポートの考え方を背景を理解しておくことばとても意義があることです。

さあ、みなさん、積極的

ところで、「ピア・サポート」って「なに」?!

「ピア・サポート」とは、仲間(ピア)同士で助け合い(サポート)、相互支援を行うことを意味します。

こう言ってしまうと、当たり前のことですが、充実した学生生活を送る上で、欠かすことができない考え方であり、この考え方には重要な意味があるので

関西大学に入学した皆さんがこの考え方を理解し、実践することにより、ピア・サポートのネットワークが学内に広がり、ひいてはキャンパスに学生同士による相互支援のための新たなコミュニティが数多く生まれることになるでしょう。

| |
|---|
| 科目名 |
| 関西大学におけるピア・サポートを考える |
| 講義計画 |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション：授業の概要紹介、授業の到達目標、進め方、成績評価方法など 2. キャンパスライフ(1)：社会人・大学生としての自覚を高めるために 3. キャンパスライフ(2)：関大生としての帰属意識を高めるために 4. 自ら創るキャンパスライフ：様々なシステムを活用し、キャンパスライフをデザインする 5. ストレスマネジメント：ストレスと向き合い、対処するには 6. 問題を解決する力と対立を解消する力 7. コミュニケーション・トレーニング(1)：相手の情報を積極的に傾聴し、理解する力を養う 8. コミュニケーション・トレーニング(2)：自分の情報を相手に積極的に伝達し、理解してもらう力を養う 9. ボランティアとサポートの歴史 10. ピア・サポートの考え方と手法(1)：ピア・サポートとは 11. ピア・サポートの考え方と手法(2)：ピア・サポートによる学生支援 12. ピア・サポート活動の計画作成と実践(1) 13. ピア・サポート活動の計画作成と実践(2) 14. ピア・サポート活動の計画作成と実践(3) 15. まとめ：講義内容の総括 |
| 成績評価の方法 |
| 平常点による |



ピアの今後

このピア・サポートに関連する授業と平行して、秋学期からは学生センター内に設置している「学生支援室」において、ピア・サポート関連の正課外教育プログラムとしてピア・サポートの資格が取得できる各種講座が行われる予定です。

今後はピア・サポートの意識を新たにした学生自らの手による自主的、主体的なさまざまな取組が期待されます。他大学においても、例えば心理学を学んでいる学生によるピア・カウンセリングや、学生生活や授業のサポート的役割を担う学生チューターなどの学生相互支援の輪が広がっているなど、全国的にピア・サポート活動が活発化してきているのが現状です。

学生のみなさんには、仲間をサポートすることで多くのことを学び、それが自分にとってプラスになる体験をしてほしいと思います。

アメリカでのピア・サポート体験記

ピア・サポートと聞いてピンとくる人は少ないと、思っているので、僕がアメリカ留学中に体験したピア・サポートについて少し紹介したいと思います。

留学先はアイタホ州で、見渡す限りの畑と牧場、人も少ない。ここでやっていたのが、到着時は心細くなりました。しかし、すぐに学生が入寮手続きを手伝ってくれた。問題なく終わり、人の温かみに触れ、感じていた不安はなくなり、また、次からは、オリエンテーションです。そこで、学生が来てスピーキングパートナーの斡旋をしてくれました。スピーキングパートナーは掲示板などで留学生と仲良くなりたい、助けたい、と思う人を募集して紹介してくれるシステムです。もちろん、学生がボランティアでやっているものでした。このおかげで、すぐに現地の友達をつくることができ、よい留学生生活をスタートさせました。パートナーの人はとても親切にしてくれたので、生活や授業をはじめ大学の



全学共通教育「エンバワメント科目群(健康・スポーツ・人間支援)」開講科目「関西大学におけるピア・サポートを考える」

◆単位数：2単位

◆開設クラス数：2クラス(春学期)

◆開講曜日・時間：木曜日の3限と4限(どちらか1つを履修してください)

◆授業担当：田中俊也(文芸学部教授)他

◆開講場所：千里山キャンパス

入寮手続き…パートナー斡旋…

活発に支援しあう学生

ピア・サポートと聞いてピンとくる人は少ないと、思っているので、僕がアメリカ留学中に体験したピア・サポートについて少し紹介したいと思います。

留学先はアイタホ州で、見渡す限りの畑と牧場、人も少ない。ここでやっていたのが、到着時は心細くなりました。しかし、すぐに学生が入寮手続きを手伝ってくれた。問題なく終わり、人の温かみに触れ、感じていた不安はなくなり、また、次からは、オリエンテーションです。そこで、学生が来てスピーキングパートナーの斡旋をしてくれました。スピーキングパートナーは掲示板などで留学生と仲良くなりたい、助けたい、と思う人を募集して紹介してくれるシステムです。もちろん、学生がボランティアでやっているものでした。このおかげで、すぐに現地の友達をつくることができ、よい留学生生活をスタートさせました。パートナーの人はとても親切にしてくれたので、生活や授業をはじめ大学の

ピア・サポートと聞いてピンとくる人は少ないと、思っているので、僕がアメリカ留学中に体験したピア・サポートについて少し紹介したいと思います。

留学先はアイタホ州で、見渡す限りの畑と牧場、人も少ない。ここでやっていたのが、到着時は心細くなりました。しかし、すぐに学生が入寮手続きを手伝ってくれた。問題なく終わり、人の温かみに触れ、感じていた不安はなくなり、また、次からは、オリエンテーションです。そこで、学生が来てスピーキングパートナーの斡旋をしてくれました。スピーキングパートナーは掲示板などで留学生と仲良くなりたい、助けたい、と思う人を募集して紹介してくれるシステムです。もちろん、学生がボランティアでやっているものでした。このおかげで、すぐに現地の友達をつくることができ、よい留学生生活をスタートさせました。パートナーの人はとても親切にしてくれたので、生活や授業をはじめ大学の